

# 令和3年度 京都三山の森再生業務 受託候補者募集要項



## ■ 応募期間

令和3年11月22日（月）から令和3年12月10日（金）まで

※ 応募書類等は、可能な限り郵送にてご提出下さい。

## ■ 受付及び問合せ先

京都市産業観光局農林振興室林業振興課（担当 高室，巽）

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地(本庁舎地下1階)

TEL：075-222-3346 FAX：075-221-1253

Eメール：ringyosinko@city.kyoto.lg.jp

令和3年11月

京都市産業観光局農林振興室林業振興課

## I 提案を募集する業務の内容

---

### 1 業務目的

市内の一部人工林等において、社会的要因※1、物理的要因※2、生物的要因※3 から、景観の悪化や生物多様性の劣化に加え、豪雨による倒木や土砂流出等の増加も懸念されている。本業務は、このような森林の有する多面的機能が低下している状況を回復させるため、京都市三山景観保全・再生ガイドライン（平成23年5月都市計画局策定）に準じ、本市がモデル的に森林再生に取り組むものである。

- ※1 木材需要や価格の低迷、担い手不足等、林業を取り巻く環境が厳しくなっていること
- ※2 急傾斜及び地質等の立地条件が悪く生育不良となっていること
- ※3 シカ等の獣による食害や外来植物の繁茂等により森林の健全な再生が困難であること

### 2 業務項目

#### (1) 京都三山の森再生業務

森林の有する多面的機能を回復させ、価値ある森林の育成を図るために、以下に示す森林目標像に向けた実施計画書（植栽計画図等）の作成と、これに基づく森林整備を実施する。

##### ア 施業の実施箇所

###### (ア) 実施箇所

京都市右京区京北熊田町笹原峠2-1, 2-2

###### (イ) 対象面積

対象森林3.55haのうち2.0ha以上

###### (ウ) 森林の現況

当該区域の森林は、市有林である合併記念の森内の管理棟から100mほど東側に位置し、合併記念の森における機能別森林利用計画では「観光・森林学習の森ゾーン」に設定されている。

当該区域の森林は、北東に一部天然林があるが、大部分は人工林であり、北側は林齢50年ほどのヒノキ林、南側は林齢50~60年ほどのスギ林が広がっているが、間伐等が不十分であったため、林分形状比が高い森林となっている。

また、三方を山とし北西に開けたすり鉢状の地形となっているが、すり鉢の底にあたる箇所のスギ林が平成29年1月の風雪害により大きく被害を受け、危険木処理を行った後、放置されたままとなっている。現況は鹿害により、シダ類とススキが占有している。

##### イ 表層地質

実施箇所は、丹波帯のジュラ紀後期の堆積岩コンプレックスである、佐々江コンプレックスに位置し、黒色頁岩を基質とする混在岩とチャートと泥岩が互層となった層状チャートを岩盤とする。

平坦面と斜面の下部は頁岩質で崩積性の細粒土、斜面上部は残積性の頁岩質細粒土で若干チャートの礫が確認できる。

施業地近くに溜池があり、溜池の水面と施業地の最低部との標高差が少ないことから、地下水面は高いことが予想される。

## ウ 社会的特性

実施箇所は合併記念の森内の管理棟から東に100mに位置している。合併記念の森管理棟は京北の道の駅から道程で4kmと旧京北町の中心近くに位置し、管理棟前へのアクセスは林道への侵入が必要となるが、片側1車線の府道443号線まで600mほどの平坦な林道・里道が続いており、対象森林へのアクセスは比較的容易である。

## エ 目標とする森林像について

- (ア) 山林における緩・中斜面においては、省労力でスギ・ヒノキを育林しつつ、平坦だが地下水位が高いため、風雪害による高木の倒伏が起きやすく、材の生産に不適な箇所においては、短期的な収入を見込める樹種を育林する、京北における林業再生のモデル林を整備すること
- (イ) スギ・ヒノキ林については、文化財補修等に使用しうる大径木育成を目的とした、超長伐期林を育林すること
- (ウ) 風雪害の被害を受けたすり鉢状の底地部分は、地下水位が高いため根が浅くなり、高木は風雪害の被害を受けやすいと考えられる。そのため、短期的な収入を見込める中低木を中心に植栽すること

## オ 基本方針

- (ア) 対象森林3.55haのうち、森林整備が必要と判断した箇所について2.0ha以上整備を行うこと
- (イ) 森林整備実施箇所にて、過去の風雪害等により発生した倒木や危険木がある場合は、除伐及び林床整理を適切に実施すること
- (ウ) スギ・ヒノキ林については、大径木として育成する木を選木し、劣勢間伐を行うこと。間伐を行う際に最小限の労力になるよう選木段階から工夫すること
- (エ) 育成する短期的な収入を見込める樹種については、作業の効率性を重視し1～2品種を選定した上で、集中的に植栽すること。また、樹種選定において実需と販路まで考慮すること
- (オ) 必要に応じて、スギ・ヒノキ・短期的な収入を見込める樹種以外も植栽を行うこと
- (カ) 今回実施した森林整備について学習できるよう、指導者用のマニュアルを整備すること

## カ 留意事項

本業務の実施に当たっては、以下の点に留意すること

- (ア) 使用する苗木については、京の苗木生産協議会と協議のうえで決定すること
- (イ) 植栽する苗木の生長を阻害する高木層、亜高木層がある場合は、択伐及び除伐を実施すること
- (ウ) 防鹿対策については、ゾーンディフェンス型の防鹿柵を基本としつつ、鹿害をより防ぐことが出来る工夫を施すこと。また、地形に応じて使用する部材の調節など打込み方に配慮すること
- (エ) 倒木や大枝の落下により防鹿柵が損傷する恐れがある場合は、必要に応じて除伐及び枝おろしを実施すること

- (ホ) 森林整備を実施した区域については、ポケットコンパス又はデジタルコンパスにより測量すること

## (2) 案内表示板の設置

市民へ本業務の森林整備の内容を分かりやすく伝えられるよう、以下の表を参考に、視認性が高く、現地の景観に配慮したデザインの案内表示板を1基設置する。なお、設置箇所については本市と協議するものとする。

表 案内表示板の仕様

部材	京都市内産木材（みやこ杉木）
規格	表示面：A3（297mm×420mm） 形状：立て札

## II 提案者に求めるもの

景観の形成、土壌流出の防止、生物多様性の保全等、森林の有する多面的機能を回復させるためには、その現場に合った樹種の選定や現場の状況に応じて適正な植栽を施し、さらには、シカ等の食害に効果的な対策を講じること等が必要である。

そのためには、表層地質や地形の凹凸などの森林立地条件※をはじめとする専門的な知識があり、森林の有する多面的機能を回復させるための森林整備の実施計画書の作成と、これに基づく森林整備を行うことができる技術力を有し、これらを総合的に実行できる能力が求められる。

特に、木の特徴を捉え、現場の状況に応じた苗木の組み合わせ方や木の生長を踏まえた植栽配置のデザイン力や技術力は極めて重要となる。

※ 森林立地条件

- ・表層地質（花崗岩，泥岩，変成岩，チャート等）
- ・地形の凹凸（凸型，凹型）
- ・堆積区分（残積土，匍行土，崩積土）
- ・斜面勾配（30°未満，30°以上）
- ・表層土粒径（粘性土，細粒土，礫質土，岩盤節理）
- ・斜面方位（東，西，南，北）など

## III 応募手続等

### 1 応募資格

本募集に応募する資格を有する者は、次に掲げる要件をすべて満たすものとする。

- (1) 京都市契約事務規則第4条第2項に規定する一般競争入札有資格者名簿若しくは規則第22条第2項に規定する指名競争入札有資格者名簿に登載されている者であること
- (2) 公募開始日から契約日までの期間に、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の期間が含まれていないこと

### 2 受付・問合せ先

京都市産業観光局農林振興室林業振興課（担当 高室，巽）

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL：075-222-3346 FAX：075-221-1253

Eメール：ringyosinko@city.kyoto.lg.jp

### 3 応募期間及びスケジュール

(1) 応募期間

令和3年11月22日（月）から令和3年12月10日（金）まで

※ 応募書類は、郵送にて提出すること（必着）

(2) 現地視察

令和3年11月29日（月）、令和3年11月30日（火）のいずれかの日で本市職員の案内により行うものとする。なお、別日での視察も相談に応じる（要事前連絡）。

(3) 質問の受付

本業務に関する質問については、令和3年12月3日（金）までに、FAX又はEメールにて申し出ること。

※ 質問期間終了後速やかに京都市情報館にて回答する。

### 4 応募書類

(1) 応募申請書（第1号様式）

(2) 応募者の概要がわかる資料（任意様式）

(3) 企画提案書（任意様式）

ア 本業務の実施体制を示すこと

イ 実施計画書案を添付すること

※ 実施計画書案の内容は、以下(ア)～(ウ)を想定している。

(ア) 実施する森林整備の概要

(イ) 森林整備のエリア分け図

（位置図、航空写真、現地写真等を用いること）

(ウ) 各エリアにおける森林整備の内容

（植栽や防鹿対策等の手法や概略図、数量）

ウ 案内表示板の規格デザイン案

(4) 類似業務の実績一覧（第2号様式）

(5) 受託希望金額に関する見積書（任意様式）

(6) その他提案者が必要と判断した書類（任意様式）

### 5 提出部数

正本1部

副本7部（副本については、応募する事業者名を消去して提出すること）

## IV 受託候補者の選定

### 1 選定方法

受託候補者の選定に当たっては、「京都三山の森再生業務受託候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を開催し、「令和3年度京都三山の森再生業務受託候補者審査基準」に基づき、応募書類の内容について審査及び評価を行い、最も優れた

提案を行った者を受託候補者として選定する。応募者が1者であった場合は、採点結果が一定点数（平均60点）以上であり、かつ選定委員会において本業務の受託候補者として適切と判断された場合、受託候補者として決定する。

## 2 評価項目（かつこ内は基準点。100点満点）

- (1) 本業務の実施体制が十分にあるか（10点）。
- (2) 実施計画書案における森林整備の内容は適当であるか（50点）。
- (3) 案内表示板の設置が適当であるか（10点）。
- (4) 提案内容に、その他の卓越したアピール点があるか（10点）。
- (5) 過去の業務実績が豊富か（10点）。
- (6) 見積書の金額は適当か（10点）。

## 3 受託候補者の決定

応募期間終了後、14日以内に受託候補者を決定し、参加者全員に選定又は非選定の結果を通知する。また、参加した事業者及び評価点、契約の相手方を選定した理由を京都市情報館に掲載する。

## 4 企画提案書の無効

次に掲げる事項に該当する場合は、応募書類を無効とし、選定の対象外とする。

- (1) IV 2 (1)の評価が、D又はEである場合（「令和3年度京都三山の森再生業務受託候補者審査基準」参照）
- (2) 「Ⅲ 1 応募資格」に掲げる資格を有しない者が応募書類を提出した場合
- (3) 応募書類に虚偽の内容が記載されていた場合
- (4) 見積金額が契約予定金額を超えていた場合

## V 委託契約

---

### 1 契約時期

令和3年12月

### 2 契約期間

契約締結の翌日から令和4年3月18日（金）まで

### 3 契約金額の上限

上限12,000千円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

### 4 提出物

- (1) 実施計画書 一式（森林整備実施前に提出すること）
- (2) 出来形数量集計表及び完成図 一式
- (3) 業務写真帳 一式
- (4) その他本市が必要とする書類

### 5 留意事項

- (1) 本市担当職員との連絡を密にして業務を実施すること
- (2) 業務の進捗については、本市担当職員と協議し、その指示に従うこと
- (3) 本業務の実施により得られた成果は、本市に帰属するものとする。
- (4) 本業務の受託契約の締結及び実施に際しては、本市との協議によって業務内容の組換えを行うことがある。

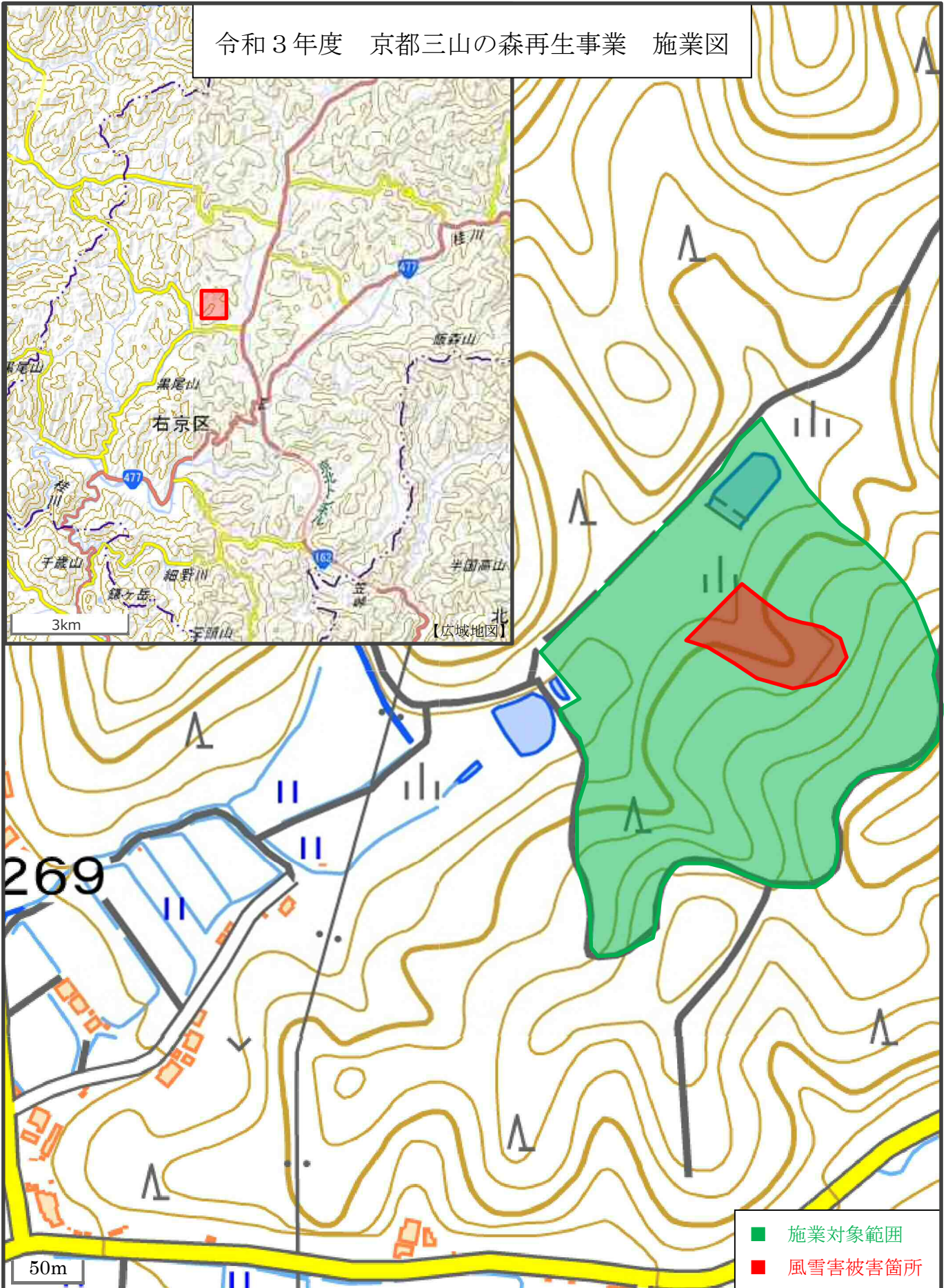
- (5) 本業務の仕様書に疑義が生じた場合は、本市担当職員と協議し、その指示に従うこと

## VI その他

---

- 1 すべての応募書類の作成及び提出に関する費用は、応募者の負担とする。
- 2 公募手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- 3 提出期限以降の提出には応じられない。
- 4 提出された応募書類について、必要に応じ、電話又は面談等で内容を確認する場合がある。
- 5 応募書類は受託候補者の決定のためだけに使用し、他の目的には使用しない。  
ただし、公文書の公開請求による公表等、必要な場合には、企画提案書等の内容を本市が無償で使用できることとする。
- 6 応募書類は理由の如何に関わらず返却しない。
- 7 質問は、開庁時間内において随時受け付ける。

令和3年度 京都三山の森再生事業 施業図





第1号様式

## 応 募 申 請 書

令和 3年 月 日

(宛先) 京 都 市 長

住所又は所在地  
商号又は名称  
代表者氏名

下記の件に係る公募について応募申請します。  
なお、添付した書類については、事実と相違ないことを誓約します。

### 記

- 1 件名  
令和3年度京都三山の森再生業務
- 2 添付書類
  - (1) 応募者の概要がわかる資料
  - (2) 企画提案書
  - (3) 類似業務の実績一覧（第2号様式）
  - (4) 受託希望金額に関する見積書
  - (5) その他提案者が必要と判断した書類
- 3 本提案に関する連絡先
  - (1) 担当者役職・氏名
  - (2) 電話番号
  - (3) FAX 番号
  - (4) Eメール

第2号様式

同種・類似業務の主な実績一覧

委託機関名	業務の名称	受託金額	業務の概要

- ※ 用紙に収まりきらない場合は、同様形式で追加してください。
- ※ 業務概要欄に、受託年度を記載する記載してください。